

地方だより

本欄はJARLの各地方、各支部の行事案内やその結果などを掲載するページです。
次号「春号」の原稿締切りは2月20日です。支部大会案内やコンテスト結果、
そのほか各種催し物など重要事項はお早目に地方だより係まで送稿してください。

各地の行事予定

表中の●印はコンテストです。

1月

- 2日 ●秋田県 第33回VUオール秋田QSOパーティー
- 十勝 JARL十勝支部QSOパーティー(～7日)
- 胆振日高 第16回胆振日高ニューイヤー2mコンテスト(～3日)
- 4日 ●兵庫県 オール兵庫コンテスト
- 6日 石狩後志 第74回さっぽろ雪まつりPR記念局運用(～2月11日)
- 富山県 第47回富山県非常無線通信訓練コンテスト
- 7日 ●熊本県 2024オール熊本コンテスト
- 8日 ●埼玉県 第42回オール埼玉コンテスト
- 13日 茨城県 賀詞交換会(～14日)
- 鹿児島県 第54回桜島火山爆発総合防災訓練
- 新潟県 クラブ代表者会/新年会
- 14日 岡山県 第9回電子工作教室atライフパーク倉敷
- 宮崎県 新春アイボールミーティング(新年会)
- 16日 高知県 コンテスト委員会
- 20日 鹿児島県 青少年のための科学の祭典「科学のまち」日置市大会
- 宮城県 第45回オール宮城コンテスト(～21日)
- 長野県 令和5年度第2回クラブ代表者会議
- 21日 神奈川県 新年アイボールパーティー
- 奈良県 CW実技講習会
- 十勝 アマチュア無線セミナー・新年アイボール会
- 26日 長野県 JA0RL「光と氷の城下町フェスティバル」2023-24記念運用(～28日)
- 28日 ●神奈川県 第4回神奈川ニューイヤーQRVデー
- 栃木県 賀詞交歓会
- 大阪府・兵庫県 関西ハムシンポジウム2024
- 29日 東京都 新年秋葉原イベント

2月

- 1日 ●愛媛県 第50回愛媛マラソンコンテスト(～10日)
- 富山県 富山マラソンコンテスト&パーティ(～11日)
- 3日 ●京都府 第68回京都コンテスト(～4日)
- 鹿児島県 令和6年度支部会員アイボール会
- 山形県 第3回山形マラソンQSO/パーティ(～12日)
- 4日 栃木県 とちぎハムの集い事前準備会議
- 静岡県 東静アマチュア無線フェア
- 三重県 技術講習会
- 和歌山県 支部大会・ハム集い

- 広島県 2023広島県支部ハムの集い
- 10日 長野県 JA0RL「光と氷の城下町フェスティバル」2023-24記念運用(～12日)
- 11日 ●関東地方 第41回記念関東UHFコンテスト
- 愛知県 アマチュア無線なんでも相談会
- 徳島県 研修会
- 岩手県 第2回岩手県支部いわてWINTERコンテスト
- 12日 愛媛県 まなぼうさい
- 17日 神奈川県 技術講習会
- 栃木県 第4級アマチュア無線従事者養成講座(～18日)
- 18日 群馬県 技術講習会
- 山梨県 支部役員・クラブ代表者・監査指導委員会合同会議、技術講習会
- 岡山県 技術講習会
- 高知県 支部役員・クラブ代表者会議
- 佐賀県 支部大会
- 長崎県 ハムのセミナー
- 富山県 登録クラブ代表者会議
- 長野県 長野県支部後援・電信(CW)講習会
- 24日 ●広島県 第32回広島WASコンテスト(～25日)
- 石狩後志 登録クラブ代表者会議(後期)
- 25日 千葉県 ちばハムの集い2024
- 富山県 ARDF審判員講習会・審判員勉強会
- 福井県 登録クラブ代表者会議

3月

- 1日 ●徳島県 AWA3コンテスト(徳島マラソンコンテスト)(～10日)
- 2日 神奈川県 支部役員・監査指導委員・クラブ代表者合同会議
- 3日 栃木県 ハムの集い
- 宮城県 第32回アマチュア無線なんでも相談室
- 9日 ●長野県 2024年ALL JA0 3.5MHz / 7MHzコンテスト(～10日)
- 10日 奈良県 支部大会・ハムの集い
- 愛媛県 支部役員、クラブ代表者会議
- 高知県 支部報編集委員会
- オホーツク 第2回支部代表者役員会議
- 九州地方 第21回西日本ハムフェア(9日懇親会)
- 16日 福井県 新幹線ウェルカムフェスタ会場にて特別運用(～17日)

お願い 地方本部・支部の情報やJARL Web「トピックス」の情報などもあわせてご確認ください。
▶JARL Web : <https://www.jarl.org/>

チ ※完全な交信(SWLは受信)とは、提出するログに、交信(SWLは受信)した日時、バンド、モード、送信したコンテストナンバー(SWLは受信したコンテストナンバー)、受信したコンテストナンバー(SWLは受信局の交信相手のコールサイン)が記載されていなければならない

提出書類 JARL制定のサマリーとログを、参加部門・種目を通じて1種目のみに提出 ※運用(受信)地点を移動した場合は移動した地点の市郡区の町村名までを必ず記入

注意事項 紙ログ・サマリーについて：紙によるログ・サマリーの提出は手書きのもののみを受付。ワード、エクセルなどを使い、紙にきれいにプリントアウトしたものは受付不可。諸事情で紙に手書きでログを書くことしかできない方は受付しますが、それ以外はすべて電子ログで提出

締切 3月11日(月)消印有効(メールは23:59必着)

提出先 〒175-0083 東京都板橋区徳丸6-8-23 新谷一徳 関東UHFコンテスト係

メール受付 ○JARL制定の所定の様式で作成したもの(JARL電子ログ作成ツール、ハムログ、Elogmaker等)メールの本文欄に貼付けて送信。メールの件名(主題・タイトル)は提出局のコールサイン(例：7K2GMJ)。移動して運用した局は、必ず/1と記載(例：7K2GMJ/1)上記以外のメールは、受付不可 ○メールの送信先：kanto-uhf@jarl.com ※メールが到着しない場合はログ、サマリーシートが提出されたことにはなりません。受信できた場合はkantou.uhf.contest@gmail.comから受信確認メール送信

結果発表 JARL Web 地方本部HPに6月頃掲載予定
問合せ先 7k2gmj@jarl.com

詳細は地方本部HP (<https://www.jarl.com/kanto/>) 参照

東京都

新年秋葉原イベント 「旧練成中学校跡から発信」

支部では、登録クラブの新千代田クラブの協力により秋葉原イベントとしてアマチュア無線のPRのため多摩東京移管130周年記念アマチュア無線特別局8J130TAM/1や地元クラブ局JH1ZOQ/1の運用を予定しています。当日は、千代田区内の文化団体も展示等で出展します。新年新春の秋葉原の散策やアイボールをしませんか?

日時 1月29日(月)～2月11日(日)11:00～14:00(予定)

入場料 無料

場所 東京都千代田区外神田6丁目11番先 旧練成中学校跡 ※千代田区立練成公園隣接

支部HP (<http://jarl-tokyo.org/wp2>) 参照

※駐車場はありませんので公共交通機関を利用ください。アマチュア無線運用には従事者免許証とネームプレート用にJARL会員証を持参

東京都支部大会・第4回ハムらde無線フェア

日時 4月21日(日)11:00～16:00(展示は15時頃まで)予定

場所 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 〒205-0003

東京都羽村市緑ヶ丘1-11-5

交通 JR青梅線羽村駅東口から徒歩で約8分 ※施設

周辺に有料駐車場有

内容 ○誰でも参加可・見学無料 ○支部活動報告、メーカーの無線機器展示や特別セミナー、各ジャンル別セミナー、ライセンスフリー等も一緒になって、電波でつながる遊びと学びの集い、クラブ紹介、アイボール情報交流会、ニューカマーやビギナー相談コーナー、クラブ局運用、地域の羽村市等紹介コーナー等含めた支部共催の無線フェアを開催 ○HP：http://www.cqmart.com/hamura_fair/fair_top.html

JARL入会等受付 ○一般入会・青少年お試し入会(年齢確認書類のコピーを持参)・継続の受付 ○QSLカード転送受付 ※JARL会員証を持参

問合先事務局 羽村アマチュア無線クラブ“ハムラーズ”
秋吉勝久 [Eメール] hamsfrnd@d4.dion.ne.jp

神奈川県

新年アイボールパーティー

新年アイボールパーティーを4年ぶりに下記のとおり開催予定です。以前の立食パーティ形式から、ランチアイボール形式へ、大きく変更いたします。

新型コロナウイルス感染対策のため、広い会場に変更し、飲食メインのイベントから、ランチを楽しんでいただいた後、マスクを着用しアイボールをお楽しみいただく形式になります。

- ・お弁当と、お飲み物を1杯程度(容器入りのビール、弱アルコール飲料、ソフトドリンク)を配付し、飲食
- ・参加費を1,000円(要事前受付、当日受付にて支払い)としました。

感染対策の充実と、より気軽にご参加していただける形となっております。お楽しみ抽選会などのプログラムを沢山用意して、皆様のご来場をお待ちしています。

今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止する場合がありますので、支部HPでご確認ください。(下記QRコード参照)

日時 1月21日(日)11:00～14:00

場所 かわさき保育会館 大会議場 <https://www.kawasakihoikuikaikan.com/index.html> 〒210-0844 川崎市川崎区渡田新町3-2-8 ☎044-333-2111

交通 京浜急行線、八丁駅下車徒歩8分 ※会場に駐車場はありません。公共交通機関を利用ください

参加費 1人1,000円(当日受付にてお支払い) ※現金(日本円)のみ

申込み期間 令和5年12月1日(金)～令和6年1月10日(水)(会場の定員に達した場合早期終了する場合があります)

申込み方法 当日受付はしません。必ず事前申込みが必要 ○Eメールのみ、神奈川県支部 森野まで。件名欄を「新年アイボール申し込み」+コールサインまたはお名前 本文に、参加される方の氏名、コールサイン(ある方のみ)、メールアドレス、電話番号を記入し送信 ※1週間以内に返信、返信が無い場合は再送信してください メールアドレス jf1nef@jarl.com(下記QRコード参照)

※申込みは、開催決定後をお願いします ※当日は、オークションをおこないますのでご協力いただける方は持参ください ※会場ではお酒が提供されますので、飲酒される方はお車の利用をご遠慮ください。事前申込みをし、当日欠席された方は、下記振込先まで、参加

費(1人1,000円)を振込ください。振込手数料は振込人の負担をお願いします ○振込先:郵便振替 JARL 神奈川県支部 口座番号 00290-1-83664 振込に関する問合せ先:森野富士彦(JFINEF) メールアドレス:jflnef@jarl.com

神奈川県支部HP 新年アイボールパーティー申込み



第4回神奈川ニューイヤーQRVデー

開催目的, 内容 QRVデーは多くのハムのみなさんに、新年のあいさつを楽しんでもらうことを目的として開催。1局との交信(受信)でも立派に参加されたことになりませんが、できるだけ多くの局との交信を楽しんでください。神奈川県内局1局以上を含む、10局以上と完全な交信(SWLは10局受信)をした方は、後述のフォーマットでログ提出をお願いします。提出した方から抽選で、5名の方に防災グッズをプレゼント。電信、電話の交信の場合、コンテストログソフトウェアの「オール神奈川コンテスト」設定が使用できます。

開催日時 1月28日(日)0:00~23:59:59(JST)

参加資格 アマチュア局, SWL

使用周波数帯 総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式および周波数の使用区別」による

参加部門 アマチュア局(コードナンバー:00) ○ SWL(コードナンバー:01)

呼出 ○電話「CQ 神奈川ニューイヤー」 ○電信「CQ KNNY」 ○データ「CQ KA」 ※画像, ATV等は、電話や電信に準じる

交換する通報 ○県内局:RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す神奈川県内の市・郡・区ナンバー ○県外局:RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す都・府・県(小笠原を含む)、北海道の地域ナンバー ※データ通信は、ナンバー交換無しでかまいません。ログのRSTは全て、599, 地域ナンバーは、県内局は50, 県外局, 不明局は51, 海外局は52 ○国内局:交信(受信)の相手局は日本国内, 国外のアマチュア局 ○国外局:交信(受信)の相手局は日本国内のアマチュア局に限る

交信上の禁止事項 総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」の逸脱

書類の提出 ○神奈川県内局1局以上を含む、完全な交信局数が10局以上のアマチュア局または完全な受信局数が10局以上のSWLは, JARL制定の「サマリーシート」, 「ログシート」(またはA4判で同形式)を使用, 電子メールによる書類提出の場合は, 電子ログ書類としてJARL主催コンテストにおける所定の様式(JARL推奨旧フォーマット(R1.0))で作成したデータをテキストメールの本文または添付ファイル(テキスト形式ファイルに限る)として提出先メールアドレスに送信 ※紙によるサマリー・ログ書類は, 交信(受信)数200局以下, かつ手書きのもののみを受け付け

提出締切日 ○電子メール:2月11日(日)必着 ○紙

ログ郵送:2月11日(日)消印有効

提出先 ○電子メール:JN1DNV@jarl.com 送信件(Subject)名:エントリーするコールサイン(半角英数字)(例:JN1DNV/1) ○紙ログ郵送:〒232-0071 神奈川県横浜市南区永田北3-7-3-305 山岸純(JN1DNV)宛 ※封筒には,「ニューイヤーQRVデーログ在中」と朱書き

参加記念品 ○書類を提出したアマチュア局, SWLの中から, 抽選で5名に防災グッズをプレゼント ○次の場合は, 抽選対象にはなりません ・この規約に違反した場合 ・提出したサマリーシートなどに虚偽の記載があった場合

技術講習会「CWQSO実践講座」

日時 2月17日(土)10:00~16:00

場所 横浜市, 川崎市 未定

※詳細が決まり次第, 支部HPで案内

QRコードからも参照できます

内容 CWでうまく交信ができたならなあ, やりたいけど自信がないなど, いままで, CWの免許を持っているにもかかわらず, 実際に交信をやったことのない方の講習会です。3アマ以上の方が対象。講師には, CWで数々の賞を獲得したベテランハムをお招きして, CW交信の実践テクニックを教えます。例年本講習会を卒業した有志で構成される, CHC(CWひよこクラブ)の皆さんのご支援をいただき, ほぼマンツーマンの講習会をおこなっていますが, 速度は別として最低限, 欧文と数字を覚えていただければ, 効果的に受講していただけます。ぜひチャレンジしてください

募集人数 ○新型コロナウイルス感染防止のため, 神奈川県内の方を優先, 従来の半数の15名(先着順)。定員になり次第締切 ○例年人気の講習会で, JARL NEWS等掲載と同時に定員となる場合が多いので, 早目の申込みをお勧め

参加費 会員500円 非会員1,000円(テキスト代等実費)

○講習会は昼食時間を含みます。各自お弁当などを適宜持参 ※会場内で飲食可能 ○会員の方は会員と証明できるもの(会員証など)を持参

申込方法 【往復ハガキ】CW交信講習会受講希望, 住所, 氏名, コールサイン, 年齢, 電話番号, 従免資格, 電鍵持参の有無を明記して次の住所まで ※折り返し受講票を送付 郵送先:〒225-0005 横浜市青葉区荏子田2-6-6 森野富士彦(JFINEF) 【電子メール】郵送申込みと同じ内容を, 電子メールでjflnef@jarl.com 宛 ※返信で参加証等を送付 QRコードからも申込みます

締切 2月2日(金), 定員(15名)になり次第締切 ※電鍵は必要数を支部で用意しますが, ご自分の電鍵をお持ちの方は, 当日持参。エレキ等の電源も準備しています

支部役員・監査指導委員・クラブ代表者 合同会議

開催日時 3月2日(土)13:00~16:00 12:30受付開始

場所 横浜市, 川崎市 未定

案内 登録クラブの連絡者に対しては、別途詳細な案内を郵送、電子メールをします

第42回非常通信訓練コンテスト

※掲載している内容は規約概要です。詳細は(<https://www.jarlkn.info/>)を参照のこと

日時・使用周波数 4月6日(土)○18:00~19:59(JST):3.5/7MHz帯 ○20:00~21:59(JST):50/144MHz帯 ○22:00~23:59(JST):430/1200MHz帯 ※各バンドとも電話(AM/SSB/FM)のみとし、使用周波数帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯の指定、1200MHzバンドは総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区分」による ※各バンドの呼出周波数・デジタル呼出周波数および非常通信周波数は使用禁止

参加資格 シングルオペレーターで運用する日本国内のアマチュア無線局(個人局・社団局・ゲストオペ)

交信相手局 ○神奈川県内で運用する局(県内局):全ての国内局 ○神奈川県外で運用する局(県外局):神奈川県内で運用する局(県内局)

呼出 ○県内局「CQ神奈川訓練」 ○県外局「CQ神奈川訓練 こちらは県外局」

コンテストナンバー ○県内局:RS符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所の郵便番号(7桁) ○県外局:RS符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す市・郡・区ナンバー ※神奈川県内の各運用場所を示す郵便番号は、日本郵便株式会社の郵便番号検索サイト(<https://www.post.japanpost.jp/zipcode/>)を参照。市・郡・区ナンバーは、「JARLコンテストで使用する市・郡・区番号表」に準じる

参加部門・種目・コードナンバー 下記のいずれも電話シングルオペのみ

種目	コードナンバー	
	県内局	県外局
オールバンド 注2	KA	XA
HF-Low (3.5/7MHz) バンド 注1, 2	KHL	XHL
VHF (50/144MHz) バンド 注1, 2	KV	XV
UHF (430/1200MHz) バンド 注1, 2	KU	XU
3.5MHz バンド	K35	X35
7MHz バンド	K7	X7
50MHz バンド	K50	X50
144MHz バンド	K144	X144
430MHz バンド	K430	X430
1200MHz バンド	K1200	X1200

注1) HF-Low (3.5/7MHz) バンド, VHF (50/144MHz) バンド, UHF (430/1200MHz) バンドの各種目には、それぞれの種目に含まれる2つの周波数帯を使用した場合にのみエントリーできる 注2) オールバンド種目には、2つ以上の周波数帯を使用した場合で、(注1)以外の場合にのみエントリーできる

得点 ○コンテストナンバー交換が完全にされた交信を1点 ※県外局同士の交信は無効(0点)とし、同一バンド内における同一局との重複交信は、たとえ電波型式が異なっていた場合であっても、1交信のみを得点とし、それ以外は0点

マルチプライヤー ○県内局:相手局の運用場所を示す異なる神奈川県内の郵便番号(7桁)、神奈川県以外の

異なる市・郡・区 ○県外局:相手局の運用場所を示す異なる神奈川県内の郵便番号(7桁)

総得点 ○各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプライヤー数の和

書類提出 ○JARL制定の「サマリーシート」「ログシート」(または同形式のもの)を使用して提出。電子メールによる書類提出の場合は、JARL主催コンテスト所定の(JARL推奨旧フォーマット(R1.0))で作成した「サマリー&ログシート(テキストデータ)」をメール本文に貼り付けて、提出先メールアドレスに送信。紙によるサマリー・ログ書類は、手書きで総交信局数が100局以下のみを受付。総交信局数が100局を超える紙によるサマリー・ログ書類は受付けない

締切 ○電子メール:4月20日(土)必着 ○手書き紙ログ郵送:4月18日(木)消印有効

提出先 ○電子メール提出先アドレス:hijou-test@jarlkn.sakura.ne.jp 送信件名(Subject):エントリーするコールサイン(半角英数字)(例:JN1DNV/1) ○郵送:〒232-0071 神奈川県横浜市南区永田北3-7-305 山岸 純(JN1DNV)宛 ※封筒には、「非常通信訓練コンテストログ在中」と朱書

結果発表 ○支部HP, JARL NEWS

問合せ 書類提出先まで封書(返信先を明記して84円切手を貼った封筒(SASE)を同封)または、jarlkncontest+request@gmail.com まで

Report ニュー・オペレーターズ・セミナー



令和5年9月30日(日)、こども自然公園(横浜市旭区)で「ニューオペレーターズセミナー」が開催され15名の方々が受講しました。昨年に続き、屋外での運用を中心としたセミナーとして開催しました。

受講された皆さん、QSOの経験が無いとのこと、PTTを押して声をだすという経験をしていただくために、コールサインを交換する程度の簡単な交信をおこないました。ログ帳に相手のコールサインをメモし、ログ帳のRSレポート、QTHなどの欄を埋めるためにはどのような交信をすべきなのかという疑問を持っていただきました。

その後、QSOに必要な最低限の用語やルール等をオリジナルテキストを用いて講義をおこないました。

午後の部は講義により、言葉の意味、交信に必要な項目を知っていただいた後、公園内の各所に講師と受講者のペアで移動し、参加者、講師陣とログ帳の全項目を埋めることができる交信を複数局とおこないました。

今回参加いただいた方々向けに、講師と直接コミュニケーションがとることができる、LINEのオープンチャット

トを開設し、セミナー当日の夜から、質問や、運用予告等、活発な盛り上がりを見せております。ハム人口が減少していると言われていた昨今、貴重な時間を費やして受講していただいた方々が、本セミナーを契機に、より充実したハムライフを楽しまれることと思います。

Report かながわハムの集い2023



11月12日(日)、相模原市立産業会館(相模原市中央区)において、「かながわハムの集い2023」が開催されました。

JARD顧問(JARL参与)有坂芳雄氏(JA1HQG)、JARL理事菊池宏氏(JL1ALE)、JARL関東地方本部長高田守康氏(JH1LWP)、JARL東京都副支部長塚本富男氏(JR1SYJ)、埼玉県支部長新井利男氏(JM1LRA)、茨城県支部長林恒美氏(JG1FWE)、栃木県副支部長石井久夫氏(JH1ETW)、群馬県支部長萩原洋氏(JH1NDM)のご来賓をお迎えして、相模原市役所アマチュア無線クラブ、JARL横浜クラブ、はまかぜクラブ、横浜消防アマチュア無線クラブのご支援をいただいて開催されました。

神奈川県内の登録クラブによるクラブ展示(横浜みどりクラブ・横浜シーサイドハムクラブ・相模原市役所アマチュア無線クラブ・SAGAMI-NET・川崎ハムクラブ・全日本長中波倶楽部)、オール神奈川SNSフォトコンテスト作品展示、JARL神奈川県支部相談コーナーが開設され、会場内には県内外から165名の来場者をお迎えすることができました。

支部役員である高崎氏(JA1GQC)の司会のもと、森野支部長(JF1NEF)の挨拶で幕を開け、ご来賓の方よりご祝辞を、JARL会長森田耕司氏(JA5SUD)より祝電も賜りました。

その後も、支部事業報告、会計報告、監査指導報告、神奈川非常通信訓練コンテスト、オール神奈川コンテスト、オール神奈川SNSフォトコンテストの表彰、記念撮影、午後には、JR10AO中島一氏、JG1CCL内田裕之氏による「マグネチックループアンテナの不思議な魅力」魅了されて10年」と題した講演が実施され、コンパクトでよく飛ぶ不思議なアンテナの魅力、調整のポイントなどを詳しく紹介いただきました。聴講された皆さんもマグネチックループアンテナの魅力に引き込まれているようでした。

千葉県

ちばハムの集い2024

JARL会員の方はもちろん、これからアマチュア無線を始めたい方など、どなたでも楽しく参加できます。アイボールQSOで無線技術情報、ロケーションの良い移動運用場所などハムライフに活用いただければ幸いです。ご家族、ご友人、ご隣人をお誘いあわせのうえ、ご

来場ください。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

日時 2月25日(日)10:00~16:00(9:30受付開始)

会場 千葉県四街道市文化センター 四街道市大日396
<http://yotsu-foundation.or.jp/bunka/>

交通 ①JR成田線・総武本線四街道駅北口下車徒歩15分 ②千葉内陸バス「千代田団地」行き乗車市役所前下車徒歩3分 ③ちばグリーンバス「京成佐倉駅」行き乗車または「田町車庫」行き乗車市役所前下車徒歩3分

駐車場 207台(うち4台身体障害者用) ※市立図書館と共用/無料 8時30分から21時まで 隣接する市役所駐車場も利用できます

内容 ○講演(詳細が決まり次第支部HPで発表) ○不要品交換コーナー(ジャンク、リサイクル) ○展示・紹介コーナー ○QSLカード転送受付 ○8J150CB公開運用(運用希望者は無線従事者免許証を持参) ○千葉県登録クラブブース ○支部事業報告・事業計画 ○非常通信訓練報告 ○第38回オール千葉コンテスト表彰式 ○お楽しみ抽選会(条件付き景品についてはJARL会員証の提示が必要) ○記念撮影 ○その他

出展者募集 不要品交換コーナー(出展費用500円) ※スペースが限られていますので多い場合は先着順。希望の方は連絡者氏名、住所、電話番号、Eメールを明記、1月31日(水)までに下記Eメールまで連絡。件名には不要品交換出展希望と明記

問合せ 石川 励 [Eメール] ishikawa@jarl-chiba.info
※支部HP <http://www.jarl-chiba.info/>

栃木県

賀詞交歓会

変更予定

開催日 1月28日(日)予定

時間・場所 未定

内容 アイボール、食事、抽選会 など

後日支部HPに詳細を掲載、確認をお願いします

とちぎハムの集い事前準備会議

開催日時 2月4日(日)13:30~16:00(予定)

場所 宇都宮市 パルティ

議題 ○とちぎハムの集いの準備状況確認 ○役割分担、作成資料、購入品、その他

第4級アマチュア無線従事者養成講座

開催日時 2月17日(土)、18日(日)9:00~17:00ごろ

募集定員 60名 ※達成次第締切

場所 パルティとちぎ男女共同参画センター

※申込方法やセミナーの内容の詳細は、支部HP参照

ハムの集い

※開催場所変更の可能性があります

開催日時 3月3日(日)受付時間10:00~16:00 ※抽選券の配布は12:00まで

場所 宇都宮市 栃木県総合教育センター

内容 ○支部大会 ○講演 ○お楽しみ抽選会 ○展示コーナー ○JARL入会 ○QSLカード転送サービス ○なんでも相談コーナー ○その他

後日支部HPに詳細を掲載、確認をお願いします

支部役員・クラブ代表者会議

開催日時 4月14日(日) 13:30~16:00(予定)

場所 宇都宮市 パルティ

議題 年度事業計画, その他

Report とちぎビギナーセミナー報告



2023年9月3日, うつのみや道の駅ろまんちっく村にてとちぎビギナーセミナーを開催しました。対象者はアマチュア無線の資格取得者で, これから開局を目指す方や既に開局したがより運用を改善したい, また相談したい案件をお持ちの方などです。

今回は特に運用の講義に加え理解度をアップするために実機での説明を多く取入れ, 参加者の皆さんに大好評でした。なお運用におけるJARLの有益性の説明や入会もおこなわれました。

Report 製作技術講習会開催



2023年10月1日(日)に宇都宮市姿川生涯学習センターで, 製作技術講習会を開催しました。15名の方々に参加していただき, 盛会でした。

橋本支部長の挨拶の後, 7K2ABV松田邦介氏の解説と指導により, 小型・高性能通過型PWR/SWRメーターキット(QPM-01)の組立てに取りかかります。

ポリウレタン線のハンダ付けやダイオードの取り付け方向の間違いなど苦労しながらも, 予定されていた時間内に全員無事に完成することができました。

松田氏によって動作試験・校正された完成品を手にした皆さんは, とても満足しているようでした。

次回の製作技術講習会も, 皆さんのハムライフに役立つよう楽しい企画を用意したいと思っています。

群馬県

令和5年度技術講習会

開催日 2月18日(日)予定

内容は現在未定です。支部HP (<https://www.jarl.com/gunma/>) で案内をする予定です。確認をお願いします。

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により, 支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をいただいております。

山梨県

支部役員・クラブ代表者・監査指導委員会 合同会議, 技術講習会

※技術講習会は支部HPに掲載

日時 2月18日(日) 〇9:30~合同会議 〇12:30~
受付開始 〇13:30~技術講習会開会 〇15:30
終了予定

場所 甲府市健康の杜センター「アネシス」 甲府市下
向町910番地 ☎055-266-6400 〇中央道甲府南イン
ターより国道358号線を精進湖方面へ約5分, 三叉路
を曾根丘陵公園方面へ右折, 公園手前の左側 ※上
履きを持参

参加資格 どなたでも参加できます ※事前申込み不要
その他 〇QSLカード転送受付 〇ミニ抽選会 〇入
会(催事限定入会金免除)・継続会費受付

※最新情報は, 支部HPにて確認

2エリア

東海地方

地方本部

第64回東海QSOコンテスト

※掲載している内容は, 主なものです。詳
細は <https://www.tokai-jarl.jp/tkitest/> 参
照 ※こちらのQRコードからも参照でき
ます



日時 3月20日(水/祝) 09:00~15:00 (JST)

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局,
SWL

使用周波数帯 JARLコンテスト使用周波数帯,
1200MHz以上の各アマチュアバンド ※1200MHzバ
ンド以上は総務省告示の「アマチュア業務に使用する
電波の型式及び周波数の使用区別」によるもの

部門 〇管内局部門 〇管外局部門

種目・コードナンバー(別表)

交受信相手 〇管内局:日本国内の陸上で運用する局
〇管外局・SWL:2エリア内の陸上で運用する局

呼出 〇管内局「CQ TEST」「CQコンテスト」 〇管外
局「CQ TKI TEST」「CQ東海コンテスト」

コンテストナンバー 〇管内局:RS(T)+市郡区ナン
バー 〇管外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー ※
名古屋市(2001), 静岡市(1801), 浜松市(1802)はコ
ンテストナンバーとして使用不可

マルチプライヤー 〇管内局:異なる2エリア内の市郡
区の数および2エリア外の都府県支庁数 〇管外局・
SWL:異なる2エリア内の市郡区の数 ※名古屋市
(2001), 静岡市(1801), 浜松市(1802)をマルチとし
て計上不可 ※バンドが異なれば同一の市郡区・都府
県支庁でもマルチ

得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた交信(受
信)を使用バンドにより次の得点 1.9MHz帯3点
3.5~21MHz帯1点 28MHz帯2点 50~430MHz帯
1点 1200MHz帯3点 2400MHz帯5点 5600MHz
帯10点 10.1GHz帯以上20点 ※同一局とは同一バン

(別表) 種目・コードナンバー

種目名称		コードナンバー	
		管内	管外
シングル オペ	電信 電話	オールバンド	I-SA X-SA
		オールバンド・ジュニア(オペレータの年齢は20歳以下)	I-SAJ X-SAJ
		オールバンド・QRP(出力5W以下, 出力低減による参加を認める)	I-SAQ X-SAQ
		HFバンド	I-SHF X-SHF
		HF ローバンド	I-SHL X-SHL
		HF ハイバンド	I-SHH X-SHH
		50MHzバンド以上	I-SVU X-SVU
		1.9MHzバンド	I-S19 X-S19
		3.5MHzバンド	I-S35 X-S35
		7MHzバンド	I-S7 X-S7
		14MHzバンド	I-S14 X-S14
		21MHzバンド	I-S21 X-S21
		28MHzバンド	I-S28 X-S28
		50MHzバンド	I-S50 X-S50
		144MHzバンド	I-S144 X-S144
	430MHzバンド	I-S430 X-S430	
	1200MHzバンド以上	I-SG X-SG	
	電信	オールバンド	I-SCA X-SCA
		HFバンド	I-SCHF X-SCHF
		HF ローバンド	I-SCHL X-SCHL
HF ハイバンド		I-SCHH X-SCHH	
50MHzバンド以上		I-SCVU X-SCVU	
電話	オールバンド(参加資格は4アマ局のみ)	I-SPA X-SPA	
	オールバンド・D-STAR(出力20W以下, モードはDVのみ)	I-SPDV X-SPDV	
	144/430MHzバンド(出力20W以下, モードはFMのみ)	I-SPD X-SPD	
マルチ オペ	電信 電話	オールバンド	I-MA X-MA
		オールバンド・ジュニア(20歳以下のオペレータによる運用が全交信数の80%以上であること)	I-MAJ X-MAJ
	電信オールバンド	I-MCA X-MCA	
SWL 電信電話オールバンド		I-SWL X-SWL	

トにおいて電信・電話それぞれ1交信(受信)ずつ有効
総得点 ○シングルバンド: 当該バンドで得た得点の和
 × 当該バンドで得たマルチの和 ○オールバンド
 (1200MHz帯以上種目も含む): 各バンドで得た得点
 の和×各バンドで得たマルチの和

書類提出 ○専用Webサイトからを基本, それ以外は書類を郵送。電子メールによる書類提出はできない ○専用Webサイトから提出する書類は, JARL主催コンテストの電子ログと同形式とし, ログシート部分は運用バンドごと, 時間順に並べ替える(JARL電子ログR1.0形式に準じた書類で) ○専用Webサイトでは, サマリーシートの各項目を入力して電子ログR1.0形式に準じた書類を作成しそのまま提出できる(ログシート部分はできる限りバンド順に並べる) ○郵送: JARL制定のサマリーシート, ログシート(または同形式), サマリーシートを一番上にし, 左上をホチキスなどで留める ※当分の間コンピュータ印字による手書きログの提出を認める ○マルチオペ種目: コンテスト中に運用した者のコールサインまたは氏名を意見欄(電子ログは<MULTIOPLIST>)に明記 ※書類を郵送で提

出する場合, 同欄に全部記入できないときはサマリーシートの裏面または別用紙(他の書類と同サイズ)に記入 ○ジュニア種目: オペレータの年齢(マルチオペは各オペレータの年齢と交信局数)を意見欄に必ず明記 ○移動運用局: 運用場所を市区町村名まで明記
締切 4月4日(当日消印有効) ※提出期間が短くなっているので注意

提出先 ○専用Webサイトから提出: <https://www.tokai-jarl.jp/tkittest/tokai-log.html> ※簡易的なログチェックを受けることができ, Web上で即時受理確認ができます(<https://www.tokai-jarl.jp/tkittest/tokai-log-now.txt>) (右のQRコードからもアクセスできます)



郵送 〒470-0391 豊田北郵便局 私書箱20号 JA2RL 「東海QSOコンテスト」係 ※「コンテストログ在中」と朱書

問合せ 提出先までSASE, または <https://www.tokai-jarl.jp/tkittest/inquiry.html> へ

後援 中日新聞社

静岡県

静岡県支部東部合同ミーティング 東静アマチュア無線フェア

※入場無料

日時 2月4日(日) 10:00~15:00

場所 裾野市市民文化センター(多目的ホール) 〒410-1117 静岡県裾野市石脇586番地 ☎055-993-9300 ○東名高速裾野ICから車で10分。JR御殿場線裾野駅, 岩波駅から路線バスで市民文化センター前バス停下車

駐車場 裾野市市民文化センター大駐車場

内容(予定) ○監査指導委員会・コンテスト委員会の展示 ○静岡県支部報告 ○東部地域非常通信訓練の活動展示 ○体験運用の実施 ○講演会 ○クラブの展示 ○ジャンク市, フリーマーケット ※出店募集: 事前連絡をください ○東部地域アマチュア無線機販売店展示販売 ○主要メーカー機器展示販売 ○抽選会など

問合せ 〒410-1102 静岡県裾野市深良1257-1 廣瀬誠 ☎055-997-4195 [Eメール] jp2gly@jarl.com

後援 総務省東海総合通信局, 裾野市

令和6・7年度コンテスト委員募集

支部では, 令和6, 7年度のコンテスト委員を下記の要領で募集します。

応募資格 次の条件を満たす人 ①静岡県内に在住のJARL会員であること ②支部コンテスト(静岡コンテスト)に賛同し, 年2回程度の会合に参加できること ③インターネット(Eメール, web)環境にあること ④エクセルの基本操作ができること

募集人数 若干名

任期 2年間

応募方法 略歴(氏名, 年齢, 住所, コールサイン, 資格, コンテスト参加履歴等)と応募動機を記入(様式自由)し, Eメールにて提出。件名には「コンテスト委員応募」と明記

提出先・問合せ先 JA2JNA 岡本吉史 [Eメール]

ja2jna@jarl.com ☎090-3250-0303

締切 2月3日(土)

その他 支部長の審査・任命を経て、4月より活動していただきます

愛知県

アマチュア無線なんでも相談会



アマチュア無線技士国家試験の受験対策や近年の法令改正にもなう体験運用の方法、モールス符号や新しいモードなどの運用方法など、アマチュア無線に関するさまざまな質問をお受けする相談会を開催します。ぜひご参加ください。

詳細は右QRコードから参照 ※あくまでも予定であり、都合により変更されることがあります



日時 2月11日(日/祝) 10:00~15:00

場所 東別院会館(予定、会場が確保できたらここに掲示) 名古屋市営地下鉄名城線「東別院」駅下車、4番出口から西へ徒歩3分 〒460-0016 名古屋市中区橋2-8-45

内容 [10:00~11:00] ○超・初心者向けモールス勉強会 ・対象:これからモールス符号を覚えようとしている方、これからCWで交信してみたいと思っている方(受験対策ではありません。CW QSOをはじめのためのきっかけを作ることを目的とします。実際にCWで交信できるようになるには、本イベント終了後、各自でじゅうぶんな練習等が必要です ・内容:新たにモールス符号を覚えCW QSOをしたいと思っている方向けに、モールス符号とその覚え方、受信練習(パソコンを用いて練習します。ノートパソコンをお持ちの方は持参) ○持ち物:筆記用具とできればノートパソコン(送信指導は予定されていないので電鍵・エレキーなどの持参は不要) [11:00~12:00] ○どうやってやるの?体験運用講習会 ・対象:2023年3月の法令改正により、無線従事者免許を持たない一般の方に対して、一般のアマチュア局も運用体験をおこなうことができるようになりました。しかし、運用体験をおこなうための情報が圧倒的に不足しています。そこで、運用体験局8J2YAA等の運用豊富なベテランオペレータ等により、知っておかなければならない法令等の知識や具体的な運用方法の講習(運用体験局8J2YAAによる実演も予定) ・内容:自分のアマチュア無線局等で体験運用をしたいと思っている方向けに、体験運用の方法と事例を紹介 ・持ち物:筆記用具等(無線従事者免許証をお持ちいただくと良いでしょう) [13:30~14:00]JARL愛知県支部から(講演) JARL愛知県支部長(7L1FFN/2 磯)から、JARLのこと、東海ハムの祭典のこと、愛知県支部の

活動等について講演・説明 [14:00~15:00] ○アマチュア無線なんでも相談会(座談会) 無線従事者国家試験の受験を控えている方向けに試験問題等に関する質問を受付。わからない問題や、複雑な計算を要する問題等をお持ちください。スタッフが親切丁寧に解説。CWや新しいモードなどの運用方法や免許の再開局方法、D-STAR等の新しいモードや移動運用、コンテストの参加など、アマチュア無線に関することについて何でも相談に応じます(当日回答できない相談については持ち帰らせていただき、後日回答することがあります)

参加費 無料

申込 資料準備のため、10:00~11:00に開催する「モールス符号とその覚え方」に参加される方は事前申込み、その他の時間帯は事前申込み不要・入退自由

三重県

技術講習会「HAM LOGを使ってみよう」

初心者向けの入門講座を企画しました。

日時 2月4日(日) 13:00~16:00

場所 津市雲出地区防災コミュニティセンター 三重県津市雲出伊倉津町792-1

内容 ○HAMLOGの概要 ○インストールの実施 ○データの保存方法 ○データの復元作業など

持参物 Windows動作するパソコン、USBメモリー、筆記用具など

募集人員 15名程度(三重県内在住の方)

参加費等詳細は後日、支部HP (<http://jarl-mie.com/>) に掲載しますので、ご覧いただき皆さんの参加をお待ちしています

※新型コロナウイルス感染予防から縮小・中止の判断をすることもあります

3エリア

関西地方

京都府

第68回京都コンテスト

※掲載している内容は、主なものです。詳細は<http://www.jarl.com/kyoto/contest/kt-test.htm> 参照

開催日時 2月3日(土) 20:00~2月4日(日) 16:00

※バンドごとに開催時間が異なる [2月3日] ○20:00~22:00:3.5MHz帯 ○22:00~24:00:1.9MHz帯 [2月4日] ○8:00~9:00:14/144MHz帯 ○9:00~10:00:21/144MHz帯 ○10:00~11:00:28/50MHz帯 ○11:00~12:00:50/1200/2400/5600MHz帯 ○13:00~14:00:7/430MHz帯 ○14:00~16:00:7MHz帯

参加資格 日本国内の全てのアマチュア局/SWL局

使用周波数帯、モード 上記のアマチュアバンドにおけるCW/SSB/FM/AMモード。1.9~430MHz帯はJARL主催コンテストの使用周波数帯による。1200MHz帯以上はバンドプランに沿って運用すること
交信(受信)の相手局 ○京都府内の局:日本国内で運用する全てのアマチュア局 ○京都府外の局:京都府内で運用する全てのアマチュア局 ○SWL:京都府内で運用する全てのアマチュア局

参加部門 (カテゴリコード)

部門	カテゴリコード		
		府内局 (I・アイ)	府外局 (O・オー)
シングルオペ	マルチ A	IA	OA
	マルチ B	IB	OB
	マルチ C	IC	OC
	1.9MHz	I19	O19
	3.5MHz	I35	O35
	7MHz	I7	O7
	14MHz	I14	O14
	21MHz	I21	O21
	28MHz	I28	O28
	50MHz	I50	O50
	144MHz	I144	O144
	430MHz	I430	O430
	1200MHz	I1200	O1200
	2400MHz	I2400	O2400
5600MHz	I5600	O5600	
マルチオペ	マルチ	IM	OM
SWL	マルチ	ISWL	OSWL

注1) マルチ A : 4バンド以上のシングルオペマルチバンド
 注2) マルチ B : 3バンド以下のシングルオペマルチバンド
 注3) マルチ C : V/U/SHF帯 (50MHz以上) のシングルオペマルチバンド
 注4) マルチオペマルチバンドに参加したオペレーターは、他のカテゴリには参加不可
呼出 ○電話 府内局「CQ 京都コンテスト こちらは JA3○×△です。どうぞ。」 府外局「CQ 京都コンテスト こちらは府外局 JA3○×△です。どうぞ。」 ○電信 府内局「CQ TEST DE JA3○×△ K」 府外局「CQ KT TEST DE JA3○×△ K」
コンテストナンバー ○京都府内局 電信, 電話 : RS (T) + 市区郡符号 + 下記の2または3桁の英数字 ・JARL 京都非常通信協議会の登録者 : 3桁の数字 (601~799) によるボランティア番号 ・JARL 登録クラブの社団局 : 3桁の登録番号 ・上記以外の局 : 運用者名のイニシャル2文字 注) マルチオペ部門で JARL 京都非常通信協議会の登録者が運用する場合は、イニシャルあるいは登録クラブ番号に代えて、運用者のボランティア番号を送出することができる ○京都府外局 電信, 電話 RS (T) + 都府県・地域等略号 + 運用者名のイニシャル2文字

マルチプライヤー ○第一マルチ : 各バンドで得た異なる京都府内の市区郡, 都府県・地域等 (京都府内局のみ) ○第二マルチ : 各バンドで得た異なる JARL 京都非常通信協議会のボランティア番号, 府内登録クラブの登録番号 ※第一マルチと第二マルチの合計をマルチプライヤー。非常通信協議会登録局や登録クラブとの交信によって1交信で同時に複数のマルチプライヤーが発生する場合がある ○ニューカマーマルチプライヤー ・係数 (× 2.5) : 2023年2月6日 (第67回コンテスト開催日の翌日) 以降に初めて局を開設したシングルオペ ・係数 (× 1.5) : 2022年2月7日 (第66回コンテスト開催日の翌日) 以降に初めて局を開設したシングルオペ ・係数 (× 1.2) : 2021年2月8日 (第65回コンテスト開催日の翌日) 以降に初めて局を開設したシングルオペ ・係数 (× 1) : 上記以外

書類の提出 電子ログを推奨 ○郵送 : JARL 制定または同様のログシート, サマリーシートを使用, サイズは A4に限る。ゲストオペレーター運用時は実運用者名でサマリーを提出 ○電子ログ : JARL コンテスト委員会制定の形式。詳細は支部 Web (<http://www.jarl.com/kyoto/contest/KT/emailent.htm>) 参照
提出締切日 2月29日消印有効 ※電子メールの場合はサーバ受信時のタイムスタンプにて判断
提出先 ○郵送 : 〒617-8691 京都向日町郵便局私書箱 21号 JARL 京都クラブコンテスト係 ○電子メール : kt-test@ja3yaq.ampr.org
問合せ等 その他, 不明な点についての問い合わせは必ず SASE または, 電子メール (kyoto-contest-toiwase@ja3yaq.ampr.org) まで ※電話での問合せには絶対対応しない

第38回初級 CW QSO 教室

日時 3月31日 (日) 09 : 30 ~ 16 : 30
会場 八幡市文化センター 第三会議室 〒614-8037 京都府八幡市八幡高畑5番地3 ☎075-971-2111
交通 ○京阪石清水八幡宮駅・京阪樟葉駅・近鉄新田辺駅より京阪バスを利用「八幡市役所前」または「八幡小学校前」バス下車すぐ ○コミュニティバスやわた「市役所庁舎前」下車すぐ ○駐車場有り ※詳細は、八幡市文化センター HP (交通アクセス) を参照

関西ハムシンポジウム 2024

兵庫県支部と大阪府支部の共催で、次のとおり開催します。
日時 1月28日 (日) 09:30 ~ 15:00 ※搬入予定 08:00 ~
会場 尼崎リサーチ・インキュベーションセンター (エーリック) 兵庫県尼崎市道意町7丁目1番3 ※付近に有料駐車場あり ○阪神出屋敷・尼崎センタープール前駅それぞれ徒歩8分 ○入場 : 無料
内容 (予定) ① JARL 入会・交信・QSL カード転送受付 ② ジャンク市 ※希望者は事前申込 ③ 技術講演 : 内容・題目は決定後に兵庫県支部 HP に掲載 ※メーカーによる技術講演・衛星通信入門・CW 入門・ARDF 入門などを予定 ④ メーカー

による製品展示 ⑤ ARRL VE 神戸による FCC 試験 ⑥ DXCC フィールドチェック (当日予約制・有料)
ジャンク市 出展無料 事前申込が必要 (申込の詳細は兵庫県支部の HP を参照 ※出展枠が埋まり次第締切
新春パーティー ○今年も, 昼食時に新春パーティーをおこないます。ジャンク市会場の JARL 兵庫県支部ブースで先着順に受け付け (会費 : 4,000円・学生半額) ○抽選会あります
抽選会 新春パーティー終了後, 今年もパーティ不参加の方も含めた抽選会をおこないます。ご希望の方は, 入場時にお配りするパンフレットの半券を忘れずに抽選箱に入れてください

<https://www.yawata-bunka.jp/center/access/index.htm>

対象 「CWのライセンスは持っているがQSOの仕方が分からない」、「ラバースタンプQSOの単語の意味が分からない」、「電波を出したくとも自信がない」等お思いの局はぜひ参加ください。他府県の局も大歓迎
○QRPでも日本国内は言うにおよばず、地球上いたるところへ電波は届きます。そのうえ言葉の障壁はありません。これがモース符号が世界共通語とも呼ばれているゆえんです

内容 ○講義：ラバースタンプQSOの略符号、Q符号の説明、ラバースタンプQSOのひな形と、その内容の説明 ○実技：発振器で音を出しての模擬交信（発振器は準備していますが、使い慣れた発振器をお持ちの局は持参。エレキーの準備は検討中）KCWAスタッフもお相手します ○その他：電鍵の操作方法、CW会得体験談等

持参品 ○筆記用具、マイ電鍵（電鍵をお持ちでない局は、数台準備していますのでご利用ください） ○マスク（必須ではありません）

参加費用 無料

昼食 ○教室内で持込み飲食可能 ※アルコール類は不可 ○弁当（予価500円）予約可能。希望者は申込み時に弁当希望と記載。当日キャンセルは代金をいただきます ○飲み物は各自用意

テキスト 当日配布 ※後日HPからもダウンロード可

申込方法 3月14日（木）までにハガキまたはEメールにて、件名に「KCWA初級」と明記し住所、氏名、コールサイン、現有資格、電話番号を記入のうえ申込み

申込先 ○〒607-8492 京都市山科区日ノ岡夷谷町17-80 京都CW愛好会 JA3DLM 岡田昌昭 ☎080-2249-0599 ○Eメール syokyu38@kcwa.sakura.ne.jp と kcwakcwa@gmail.comの2か所へ送信 ※受付けた方のコールサイン等をHPに掲載。申込者への返信はしません ○問合せ：KCWAのHP内掲示板に書き込んでいただければ回答します（掲示板に入るにはパスワードが必要です。ヒントが書かれていますが、わからない場合は上記メールアドレスに問合せ）

KCWA HP <https://kcwa.sakura.ne.jp/>

共催 JARL京都府支部、京都CW愛好会

追記 変更、中止等の場合はKCWA HPでお知らせ

Report 京都府総合防災訓練に参加



京都府支部はOSO協議会の協力のもと、2023年9月3日におこなわれた令和5年度京都府総合防災訓練に参加しました。京都府内全域からの（模擬）災害情報を京都

府庁まで伝達する通信訓練をおこないました。京丹後市、八幡市、木津川市では各地元組織が市庁舎等に現地キー局を立上げ、近隣情報の収集と府庁への送達を担いました。

滋賀県

Report 滋賀県支部「ハムのつどい」開催



2023年11月19日（日）にJARL滋賀県支部の「ハムのつどい」を開催しました。天候に恵まれ、県外からの参加者も多く、予想を超える137名の参加をいただき、大盛況の集会となりました。午前7月に開催しました第27回ALL滋賀コンテストの表彰式、田中関西地方本部長、安孫子理事からのJARL理事会報告、関西地方本部報告、午後は「先進（FT8）デジタルモードへの誘い」と題してJA1FMN山西秀司氏の講演、「令和5年の電波法令、関連規則、告示改正点」前代未聞の改正点「どこがどうなった」というJO1EUJ高橋俊光氏の講演、最後に皆さんお待ちかねの「お楽しみ抽選会」がおこなわれ、お開きとなりました。来年は長浜市での開催を予定しています。

奈良県

CW実技講習会

日時 1月21日（日）13：00～17：00

会場 いかるがホール2F研修室1 奈良県生駒郡斑鳩町 興留10丁目6番43号 ☎0745-75-7743 URL <http://www.town.ikaruga.nara.jp/ikaho/>

受付 いかるがホール1F ロビー 12：30～

協賛クラブ NDXA 奈良DXアソシエーション

対象者 CWの資格はあるが実践体験の少ない方。DX（海外局）とCWでQSOしたいが自信のない方

講習内容 支部では4年ぶりにCW講習会を開催します。協賛クラブNDXA講師はCW愛好者の集まりで経験豊富なメンバーが貴局のCW上達のお手伝いをさせていただきます。個人のレベルに合わせたマンツーマン方式で実技練習をおこないますので初心者の方でもお気軽に参加ください

注意事項 クラス別の講習をおこないますので申込みの際に貴局のCWレベルを下記のA～Dいずれかを記入
A：今までにCW QSOの経験がある（25文字/分以上）
B：CWの受信、送信ができる程度（25文字/分以下）
C：CWの受信、送信いずれか自信が無い D：CWの資格はあるが運用経験がない

申込み方法 住所、氏名、コールサイン、ライセンス、CWレベルを記入してメールまたは往復ハガキで申込み 〒631-0832 奈良市西大寺新田町7-30 梅田浩二

JE3AGN je3agn@jarl.com

定員 10名 ※定員になり次第締切

参加費 無料

持参物 ○各自のエレキーパードルまたは、電鍵を持参
○ヘッドホン(ミニジャック ステレオ3.5) ○筆記用具は各自用意

支部HP <http://www.jarl.com/nara/>

奈良県支部大会・ハムの集い

支部では「奈良県支部大会(ハムの集い)」を下記の要領で開催します。

日時 3月10日(日) 10:00~16:00 ○受付09:30~
○開会10:00 ※事前申込み不要。当日、直接会場へお越しください

場所 葛城市歴史博物館「あかねホール」 葛城市忍海250-1 ☎0745-64-1414 ○近鉄御所線「忍海」下車西へ徒歩1分 ○奈良交通バス「忍海」または「忍海駅」下車西へ徒歩1分 ○国道24号線「忍海」または「忍海北」交差点西へ100m ○無料駐車場あり

支部大会内容(予定) ○支部長・来賓挨拶 ○令和5年度奈良県支部業務報告 ○令和5年度奈良県支部会計報告 ○令和6年度奈良県支部事業計画 ○令和6年度奈良県支部予算案 ○監査指導報告 ○クラブ紹介 ○社員紹介 ○記念撮影 ○ハンドづけゲーム ○講演会未定 ○意見交換会 ○各種表彰 ○自作機器発表会 ○QSLカードコンテスト ○各種展示 ○その他

第51回QSLカードコンテスト 会場内で、QSLカードコンテストをおこないます ○自局のカード1枚を持参 ※過去に入選したQSLカードは除く(過去の入賞QSLカードは支部HPに掲載) ○午前中に受け付けまたは担当者に提出 ※入賞されたカードはお返ししません ○審査は以下の5部門 ・すばらしいカードで賞 ・良いデザインで賞 ・良いアイデアで賞 ・アマチュアらしいで賞 ・良く判るで賞

第52回自作機器発表会 会場内で、自作機器発表会をおこないます ○日頃の製作品やアイデア作品等を持参 ○作品には展示用の簡単な説明書(作品名・作品の特徴・製作者名等)を用意

その他 ○なるべくJARL会員証を持参 ○QSLカード転送サービスをおこないます。必ずプリフィックス順に整理して持参。転送できるQSLカードは、QSL転送サービス利用方法(JARL経由でQSLカードを送るには)をご覧ください ○奈良V・UHFコンテストの入賞者で区分:県内局の県内会員の方は、出席して賞を受け取ってください(代理人可)

支部大会の詳細や案内地図等は支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>)に掲載。情報を随時更新しますので確認願います

和歌山県

支部大会・ハムの集い

場所 印南町公民館 和歌山県日高郡印南町大字印南2009-1

日時 2月4日(日) 11:00~16:30

内容 [11:00~]ハムの集い・アイボールミーティング等 [13:00~16:30]○支部報告 ○前年度行事

報告・同決算報告 ○本年度中間報告 ○来年度行事計画・同予算説明 ○監査指導委員長現状報告 ○和歌山コンテスト報告 ○和歌山アワード発行状況報告 ○非常通信訓練結果報告 ○意見交換

その他 ○JARL会員証を持参ください。お楽しみ抽選カード・記念品を渡します ○QSLカード転送:カードはプリフィックス順に輪ゴム等で止め、包装紙は外して当日持参 ○不用品の交換市の場所も提供

問合せ JR3KUF 池上和彦 〒641-0062 和歌山県和歌山市雑賀崎6-48 ☎090-3720-1102 [Eメール] jr3kuf@jarl.com

第36回和歌山コンテスト

日時 4月7日(日) 09:00~21:00JST

参加資格 日本国内のアマチュア無線局, SWL

部門 N:和歌山県内の部 G:和歌山県外の部 S:SWLの部

種目・コード・使用バンド

	和歌山県内			和歌山県外		
	電信	電信電話	電話	電信	電信電話	電話
1.9MHz シングルバンド	NC1.9	NX1.9	—	GC1.9	GX1.9	—
3.5MHz シングルバンド	NC3.5	NX3.5	—	GC3.5	GX3.5	—
7MHz シングルバンド	NC7	NX7	NP7	GC7	GX7	GP7
14MHz シングルバンド	NC14	NX14	—	GC14	GX14	—
21MHz シングルバンド	NC21	NX21	—	GC21	GX21	—
28MHz シングルバンド	NC28	NX28	—	GC28	GX28	—
HF (1.9~28MHz) マルチバンド	NCHF	NXHF	NPHF	GCHF	GXHF	GPHF
50MHz シングルバンド	NC50	NX50	—	GC50	GX50	—
144MHz シングルバンド	NC144	NX144	—	GC144	GX144	—
430MHz シングルバンド	NC430	NX430	—	GC430	GX430	—
1200MHz シングルバンド	NC1200	NX1200	—	GC1200	GX1200	—
V・U (50~1200MHz) マルチバンド	NCVU	NXVU	—	GCVU	GXVU	—
マルチバンド 電信・電話	—	NXMA	—	—	GXMA	—
SWL	マルチバンド 電信・電話 SWL (和歌山県内・外共通)					

周波数区分 JARL主催コンテスト使用周波数帯を適用。1.9, 1200MHzはアマチュアバンド使用区分を準用

呼出 ○県内局 電信「CQ WK TEST IN DE J*3***」 電話「CQ 和歌山コンテスト こちらは県内局 J*3***」 ○県外局 電信「CQ WK TEST NI (Not IN) DE J*7***」 電話「CQ 和歌山コンテスト こちらは県外局 J*7***」

交信の相手局 ○県内局:国内全域 ○県外局:和歌山県内局のみ

コンテストナンバー ○県内局：RS (T) + 市・郡ナンバー ○県外局：RS (T) + 都府県支庁ナンバー

得点 1交信を1点。SWLは和歌山県内のみを1点。同一バンド内での重複はモードが異なっても得点としない

マルチプライヤー ○県内局：各バンドごとに都府県支庁(和歌山県を除く)、和歌山県内の市・郡を1マルチ ○県外局：各バンドごとに和歌山県内の市・郡を1マルチ

総得点 得点合計×マルチ合計

提出書類 JARLコンテスト用サマリーシート、ログシート、またはそれと同一と見なし得る書式

締切 4月21日(日)到着分まで ※郵送の方はお早めに

提出先 〒641-8691 和歌山南郵便局私書箱1号 JARL 和歌山県支部コンテスト係 [Eメール] wk-test@jarl.com

問合せ 提出先と同じ

結果・表彰 ○結果：支部HPで発表。インターネット接続環境にない方はSASEをお勧め ○表彰：各部門・種目別にエントリー数が5局以内は1位のみ、6～10局は2位まで、11局以上は3位まで 表彰の対象者で賞状発行(PDF)を希望する局には次の要領で発行(JARL会員に限る)：氏名・コールサイン・種目・順位、メールアドレスを連絡、こちらで確認後、送付。希望の受付は結果発表後1カ月、申込み先はログ提出先と同じ。どうしても紙で必要な方は140円切手を同封の上SASEで請求

禁止・その他 ○JARLコンテスト規約に準じる ○エントリーは次のとおり シングルオペは2種目以内、ただしHF帯(1.9～28MHz)とV・UHF帯(50～1200MHz)で各1種目。マルチオペは1種目。SWLは1種目。同一個人が、2以上のコールサイン(SWLナンバー含む)を使用してのログ提出は認めない ○和歌山県内登録クラブ対抗：サマリーの登録クラブ欄に登録クラブ番号とクラブの名称を記入 ○コンテスト結果が必要な方は、長形3号の封筒に94円切手を貼ったSASEを同封 ○移動局に対して、移動した事実を証明できるもの(宿泊先の領収書、当該地域での買い物の領収書、移動地で撮影した日付入の写真など)の提出を求める場合がある。サマリーシートへの移動先の記載は単に市郡名の記載ではなく、**市**山、山頂付近などの具体的地域を記載 ○副賞の「和歌山県特産品」はエントリー数、得点などにより、県内の部・県外の部ともに入賞10個以内と、特別賞1個程度の予定 <電子ログで提出される場合のお願い> ○電子ログサマリーはJARL Web記載の電子ログ作成ツールの旧バージョン(VERSION=R1.0)で提出をお願いします ※ウイルス対策上から添付ファイルは受け付け不可 ○件名欄：「WK-TEST+貴方のコールサインまたは准員番号」、送信者名は「氏名」または「コールサイン」を正しく名乗る(悪戯と紛らわしい送信者名は使用しない。迷惑メールで削除されても責任は持ちません) ○メールで提出時、1種目1メールとし2種目を同一メールで送付しない ○再提出：件名はコールサイン+「再提出」 ○問合せ：コールサイン+「問合せ」 ○ログ提出者は当HPで公表

和歌山コンテストの電子LOG作成講習会

日時 4月14日(日)13:00～16:00頃

場所 和歌山市東部コミュニティセンター活動室(小)

内容 ○和歌山コンテストの電子LOGを作成し、その場で提出 ○PCとコンセントを用意ください。5GHzのWi-Fiを提供 ○ZOOMでも開催、支部のメーリングリスト(ML)でURLを提供。未登録の方はjr3kuf@jarl.comまで問合せ願います

4エリア

中国地方

岡山県

第9回電子工作教室 at ライフパーク倉敷

日時 1月14日(日)13:00～16:00

会場 ライフパーク倉敷(倉敷科学センター) 倉敷市福田町古新田940 ☎086-454-0300

交通 ○瀬戸中央自動車道・水島ICから10分 ○JR倉敷駅、下電バス「大高・五軒屋経由JR児島駅行き」ライフパーク倉敷西入口下車 ○JR児島駅から、下電バス「塩生・呼松経由JR倉敷駅行き」ライフパーク倉敷西入口下車 双方徒歩20分 ○無料駐車場あり
参加対象 小学4～6年生 12名(保護者同伴、マスク着用)

内容 AMラジオの製作

参加費 1,300円 当日持参

申込み 倉敷科学センターHP (https://kurakagaku.jp/kagaku_kouza.html) 参照

技術講習会

内容 FT8実践講座

日時 2月18日(日)13:00～15:00

会場 ライフパーク倉敷(第3会議室) 倉敷市福田町古新田940 ☎086-454-0300

交通 ○瀬戸中央自動車道・水島ICから10分 ○JR倉敷駅、下電バス「大高・五軒屋経由JR児島駅行き」ライフパーク倉敷西入口下車 ○JR児島駅から、下電バス「塩生・呼松経由JR倉敷駅行き」ライフパーク倉敷西入口下車 双方徒歩20分 ○無料駐車場あり

参加対象 JARL会員

定員 50名(マスク着用、希望者多数の場合は抽選)

参加費 不要

申込み 菅紀浩 [Eメール] jm4vzh@jarl.com

支部HP <https://www.jarl.com/okayama/>

Report 第66回里庄町産業文化祭参加

